



●病院理念●

社会のニーズに応える安全で質の高い医療を皆様に提供するとともに良識ある人間性豊かな医療人を育成します。

ホームページ [http:// hospital.osaka-med.ac.jp](http://hospital.osaka-med.ac.jp)

発行
大阪医科大学附属病院



新任のご挨拶

脳神経外科・脳血管内治療科 診療科長 鰐淵 昌彦



令和元年7月1日付で大阪医科大学附属病院 脳神経外科・脳血管内治療科の診療科長として着任しました。宜しくお願いいたします。

当科はお子さんから大人まで全年齢の方が対象で、診療範囲は多岐にわたります。「脳腫瘍」や「脳梗塞」・くも膜下出血などの「脳血管障害」、「頭部外傷」、「脊髄の病変」、「てんかん」、頭の中に水が溜まる「水頭症」、目元がピクピク動く「顔面けいれん」、頬や顎に激痛が走る「三叉神経痛」などが代表的な病気です。

当科で特に得意としている治療がいくつかあります。一つ目は脳腫瘍に対する新しい治療である中性子捕捉療法「BNCT」です。これは腫瘍に薬剤を取り込ませ

て効率的に死滅させる治療です。二つ目は「血管内治療」です。頭を開けることなく、血管の中にカテーテルという細い管を入れて脳梗塞やくも膜下出血を治療します。他には頭の中に溜まった水をお腹の中に流す「シャント手術」、頭蓋骨を削ったり、内視鏡を鼻から入れて腫瘍を取り除く「頭蓋底や神経内視鏡手術」、血管を神経から引き離すことで顔面のけいれんや痛みを取る「微小血管減圧術」です。

当院で治療を受けて良かったと言っていただけるよう尽力しますので、安心して受診してください。

放射線診断科 診療科長 大須賀 慶悟



令和元年7月1日付で放射線診断科の診療科長を拝命いたしました。放射線診断科では、中央放射線部の協力の下、全身様々な病気に対するCT・MRI・核医学検査・血管造影などの画像診断や、画像診断の治療的応用であるインターベンショナル・ラジオロジー(IVR:画像下治療)を行っています。私自身の専門分野はIVRで、これまでオンコロジー・脈管異常・消化器・泌尿生殖器・救急領域などのカテーテル治療に携わってきました。当院でも、患者さんにできるだけ負担の少ない画像診断やIVRを実践してまいりたいと思います。

また当院では、超スマートホスピタル構想を掲げて新本館建築計画が進んでい

ます。より安全かつ効率的で高度な医療が求められる中、画像診断やIVRを担う放射線診断医の役割も益々大きくなると思います。さらにこれからの個別化医療・ゲノム医療の時代では、画像情報だけではなく、臨床情報や遺伝子の情報などとの統合的な診断に基づく治療方針が重要となり、人工知能の導入も期待されます。病院各科とコミュニケーションを深めて、個々の患者さんにとって最適な放射線診療が提供できるように、診療科一同努めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

TOPICS スーパースmartホスピタル構想コンペ結果報告

多数のご応募、ありがとうございました。

大阪医科大学創立100周年(2027年)に向けて行われる病院新本館の建築について、現在の病院5号館と臨床講堂棟の解体工事が6月から始まりました。病院新本館は、A棟とB棟を連ねる地上12階、地下1階の免震建築物です。建築工事は第1期(2020年6月～)と第2期(2023年5月～)に分けて行う予定で準備が進められています。

基本方針は「超スマート医療を提供する大学病院」です。「超スマート医療」施設とは、AIを積極的に活用するとともに高い機能を持つ設備を備え、医師・医療関係者が診断・検査・治療に高い技量を発揮し、快適な環境で最高の医療を施せる病院を意味します。

この基本方針を具現化すべく、病院全体の運用に係る「医療・看護・施設」など、自由な視点によるアイデアを募る「スーパースmartホスピタル構想コンペ」が行われました。

エントリー総数は68件、提案書の提出52件にも及び、これらを対象として、一次(書面)審査と二次(プレゼンテーション)審査が行われ、結果は以下の通りとなりました。

ご参加頂いた皆さま、ありがとうございました。



スーパースmartホスピタル構想コンペ 募集ポスター

Super Smart Hospital 構想コンペ

募集テーマ: 新本館建築について、病院全体の運用に係る「医療・看護・施設」など、自由な視点によるアイデアを募集します。

募集期間: 2019年3月31日(日)必着 / 2019年5月31日(日)必着

賞状: 理事長賞(1点)賞状+30万円 / 優秀賞(若干名)賞状+10万円 / アイデア賞(若干名)賞状+5万円

エントリー資格: 本法人の教職員・大学病院(附)・大阪医科大学・高槻中学校・本法人の教職

スケジュール: エントリー締切(3月31日)、提案書提出締切(5月31日)、一次審査結果発表(6月20日)、二次審査(プレゼンテーション)(7月5日)、二次審査結果発表(7月19日)、表彰式(7月31日)

提案書の構成: 提案一つにつきA3縦向き2枚まで

提出先: 大阪医科大学 総務部企画課 宛

詳細はWEBサイトをご覧ください

スーパースmartホスピタル構想コンペWEBサイト: https://www.osaka-med.ac.jp/SSHp_Competition.html

区分	テーマ	代表者名
理事長賞	該当なし	
優秀賞	One and onlyな小児病棟	藤原 憲太
	IoTによる医療従事者の働き方改革、生産性向上について～地域医療・予防医療時代に先駆けて～	長谷川 想
アイデア賞	病院と患者をつなぐテレメディスン医療圏	川端 信司
	唯一無二のお別れ	新田 雅彦
佳作	入院を前提とした新患外来患者に対するスマート診療	河田 了
	スマートフォンとAIロボットを活用した患者さんホスピタリティの向上～職員様のワークライフバランス向上にむけて～	梶 睦恵
	セキュリティ強化・衛生対策への顔認証活用	岡田 裕善
	手話通訳者の設置及びタブレット等通信機器による補助システムの構築	長尾 優子



市民公開講座

2019年7月6日開催

「うちの子、もしかして学習障害？ ～でも、学習障害ってなんだろう～」

小児高次脳機能研究所 福井 美保



学習障害とは

全体的な知的発達に遅れがないにも関わらず、「読む」「書く」「計算」などに著しい困難を示す状態です。学習障害の代表的な病態が、発達性ディスレクシアです。ディスレクシアでは、「文字を読むこと」自体は可能ですが、流暢性の問題があるため、周囲には理解されにくい現状があります。

学習に影響を与えるその他の問題

「勉強ができない」=学習障害、ではありません。学習が困難になるには、学習障害以外にも様々な問題があります。知的発達の遅れがある場合、注意欠如・多動症や自閉スペクトラム症の併存がある場合にも、学習に困難さをきたすことがあります。お子さんが、勉強に困難さを認めた時には、どのような問題が関係しているかを評価・検討することが重要です。

学習障害への対応

学習障害の対応は、①合理的配慮と②苦手な分野に対する指導の2つに分かれます。②の指導については、専門的なアプローチを必要とするため、家庭では行わず、学校の通級指導や支援学級、療育機関を利用することをすすめています。困難な領域に対して代替案を利用していく合理的配慮は、学習障害を持つ子供たちにとって重要です。学校、保護者、本人で話し合い、お子さんが楽しく学習できる配慮を検討し、通常学級や家庭での学習場面で実践されることが望まれます。

2019年9月21日開催

進化する心臓弁膜症手術： 弁置換・弁形成・カテーテル手術(TAVI)

胸部外科学教室 小澤 英樹



心臓弁膜症は、心臓にある4つの逆流防止弁のいずれかに異常が起きて、弁が開きにくくなったり(狭窄症)、閉じにくくなったり(閉鎖不全症)する病気の総称です。最近では加齢や動脈硬化に伴って起こる大動脈弁狭窄症と僧帽弁閉鎖不全症が増えています。

人工弁置換手術：

患者さんの御自身の弁を人工の弁で取り替える手術です。人工心肺を用いて心臓を一時的に止めた状態で、自分の弁を取り除き、代わりに人工弁を縫い付けます。人工弁には機械弁(金属でできている)と生体弁(ブタやウシの組織からできている)があり、機械弁は一生使えますが、血栓ができやすいため抗凝固薬を生涯のみ続ける必要があります。生体弁は血栓ができにくいため抗凝固薬はのみ続ける必要はありませんが、次第に劣化するため10-20年で新しい弁に取り換える再手術が必要となります。

弁形成手術：

主に僧帽弁閉鎖不全症の手術で行われます。僧帽弁の膜(弁尖)先端に付いているひも(腱索)が切れたり、伸びたりして弁尖がずれることで心室の収縮時にずれた隙間から血液の逆流が起こるため、人工のひも(腱索)を縫い付けたり、ずれた部分を一部切除して縫い合わせることで自分の弁を修復します。完全に修復できた場合は、機械弁と同じくらい長持ちし、しかも抗凝固薬をのみ必要がない利点があります。

カテーテル治療(TAVI)：

大動脈弁狭窄症で、超高齢や体力が低下しているなどの高リスクの患者さんに行われます。脚の付け根などから大動脈弁までカテーテルを挿入し、狭くなった大動脈弁を押し広げる金属製のステントと一体化した生体弁を留置します。人工心肺を用いず、短時間で終わるため体力低下が少ない利点があります。ただし新しい治療法なので、留置した生体弁の長期的な耐久性についてはまだ明らかになっていません。



カテーテルを挿入

金属製のステントと一体化した生体弁



看護スペシャリスト vol.19

専門看護師・認定看護師の活動

生命の危機状態にある患者さん、
ご家族に寄り添い、
その一瞬一瞬を大切に看護しています。

集中ケア認定看護師 福井 俊輔

私は、ICU(集中治療室)で勤務しています。集中ケア認定看護師の役割は、生命の危機状態にある患者さんが一日も早く回復し、退院後の生活の質の向上を図ることです。患者さんとそのご家族は様々な苦痛や不安を抱えています。そばにいるからこそ、わかること・できることがたくさんあります。声にならないものを、声になるように、抱えている思いに寄り添えるよう、これからも心の声に耳を傾け続けます。そして、多職種と協働しながらチームで最良のケアを提供していきたいと思っています。



大阪医科大学附属病院 がん医療総合センター 第7回市民公開セミナー 開催予定

テーマ：みんなで学ぼう がん医療「皮膚がん」
開催日：2019年11月2日(土)午後2時～4時30分 受付：1時30分～
場所：大阪医科大学 新講義実習棟P101

プログラム

- I. 『もっと皮膚がんを知ろう！～早期発見と最新の治療～』
皮膚科 講師/谷崎 英昭
- II. 『皮膚がんの外科的治療 ～整容面を考慮した治療～』
形成外科 診療准教授/塗 隆志
- III. 『免疫療法における副作用とその対処法』
薬剤部 薬剤師/片岡 憲昭
- IV. 『自分らしくすごすために ～日常生活の注意点～』
看護部 看護師/菊尾 雅子

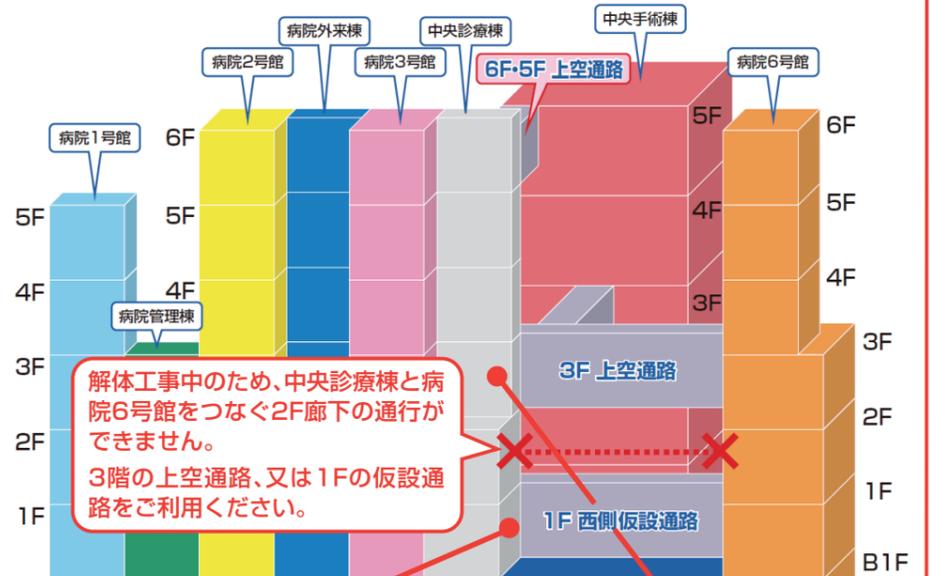
セミナーの詳細は

院内のポスター・チラシ・がん医療総合センターホームページをご覧ください。

出張がん相談を行います。
がんに関する悩みごとを、気軽にご相談ください。

午後1～2時

● 解体工事に伴う通行止めのお知らせ ●



解体工事のため、中央診療棟と病院6号館をつなぐ2F廊下の通行ができません。
3階の上空通路、又は1Fの仮設通路をご利用ください。



突き当たりを左に曲がると、
1F仮設通路を通れます。



自動扉から入ると、
3F上空通路を通れます。

中央手術棟(C4・C5)病棟における 4床室の有償化のお知らせ

2019年8月1日(木)から、中央手術棟(C4・C5)病棟の一部の4床室を、大部屋でありながら、患者さんのプライバシーにより配慮した半個室仕様の療養環境室としてご提供しております。

テレビ(無料)、冷蔵庫(無料)、ロッカー、引き出しが付いた機能的な家具をご用意しておりますので、是非ご利用ください。

特別療養環境室料金：3,000円(税別)

病室設備

テレビ(無料)/冷蔵庫(無料)/トイレ/洗面/間仕切り家具

- ・テレビカード(無料)で、洗濯機・乾燥機もご利用いただけます。
- ・室料差額料金は1日単位の料金であり、1泊2日の入院の場合は2日分の料金となります。
- ・室料差額については、予告なく改定する場合があります。



あなたの想いを
ポスターに!

医療安全標語

患者さんによる選考、投票をお願いします。
10月11日(金)～11月11日(月)

詳しくはポスター等をご覧ください。

※入選作品は院内に掲示して医療の安全に活用します。

前回は多数の標語のご応募をいただきありがとうございました。今年度も応募いただいた作品を対象に患者さんによる選考を行いますので、奮ってご参加ください。

医療安全推進室